

地域WiMAX推進協議会 技術部会 第9回 会合(概要)

【詳細情報につきましては会員サイトの資料(正式版)をご参照ください】

2012年4月18日

地域WiMAX推進協議会

技術部会

部会長 金辺重彦

Contents

- **技術部会の活動計画**
- **各分科会の活動報告 & 審議**
 - IOT推進分科会
 - コアネットワーク検討分科会
- **総務省 情報通信審議会の活動報告**

今期の活動計画

• 今期の活動計画：2011年10月～2012年9月

– コアネットワーク検討分科会

• 普及促進活動

– 「端末のオープン化に向けた活動」

- » 現在の主流である「Wi-Fiルータ」を視野に、端末ベンダ、共用CSN事業者等と協力し、実現に向けた活動
- » UQとの協業も含めたオープン端末(リテール端末)の在り方の再考

– 「全国ローミングの推進」

- » 地域WiMAXサービスの一体化(全国どこでも)をめざした支援活動の継続

– IOT推進分科会

• 端末IOT(フェーズ1)プログラムの推進

- UQ認証済端末を中心に端末IOTを推進し、地域向け端末の充実をめざす(主に移動型)
- 地域WiMAXアプリ(防災・公共向けを含む)を視野に、固定型端末の充実もめざす

• 端末IOT(フェーズ2)プログラムの準備と開始

- NICTの「共用型AAA」設備を「IOT設備ベンダ」でリモート利用するIOT運用の実施

IOT推進分科会の活動報告

• 概要

– 端末IOT フェーズ1運用

• 地域WiMAX向け端末の充実を引き続き推進

- 全てのBSベンダーで利用可能な端末(UQ認証端末がベース)
 - » アルチザネットワークス
 - » ネットワークコンサルティング
 - » シンセイコーポレーション
 - » JRC
 - » InfoMARK

– 端末IOT フェーズ2運用(NICTの共用型AAA)

• コスモエア社による利用検討の支援

- CSN⇔CSN間(AAA⇔AAA間)の相互接続検証、および研究開発など

コアネットワーク検討分科会の活動報告

• 概要

– 端末のオープン化に向けた活動

- 2重契約(2重登録)端末の実現をめざす

- 一例)

- » 地域は“黒ロム”、UQは“OMA”ベース

- » 端末のWebポータルで、ソフトスイッチによる切替え

- コスモエア社(共用CSN事業者)による“黒ロム”部の共通化検討

- 端末ベンダ(複数社)による2重登録ソフトウェア部の開発検討

– 全国ローミングの推進

- コスモエア社とKDDIによる地域間ローミングの実現

総務省 情報通信審議会での活動報告

• 2.5GHz帯BWAの高度化

– 総務省のパブコメ募集 & 結果について

- 携帯電話等高度化委員会報告(案)に対する意見の募集
2012/3/1～3/30

- 「2.5GHz帯を使用する広帯域移動無線アクセスシステムの技術的条件」のうち「広帯域移動無線アクセスシステムの高度化に関する技術的条件」について
- 4/16携帯電話等高度化委員会でパブコメ結果について評価終了
- 4/25情報通信技術分科会で答申予定

– 『地域免許』に影響する部分

- WiMAXフォーラム リリース2.0(.16m、通称 WiMAX2)の技術的条件の策定
- 同技術の10MHzシステム、20MHzシステムへの適用
- 2種類のレピータの実用化(10MHzシステムのみ)
 - 小電力レピータ(再生中継方式、非再生中継方式)
 - 陸上移動中継局の非再生中継方式